

光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」～



私の○○紹介!

今月の表紙：仲良しのお友達!

(豊川地区：江田莉生斗くん・共立地区：安藤柊空くん(左から))

2024.7
No.

807

小豆

小豆の植え付け作業は5月23日頃から始まり、当JAでは約75haが作付けされました。



所 なおひろ 尚玄さん(岐阜)

大豆

大豆の植え付け作業は5月21日頃から始まり、当JAでは約24haが作付けされました。



伊藤 崇宏さん(福山)

南瓜の植え付け作業は6月上旬頃から始まり、当JAでは約20haが作付けされました。

南瓜

五穀豊穡を祈って...

土佐



岐阜



6月15日、五穀豊穡を祈って、常呂町内各地で神社祭が開催されました。



● 株式会社米川商事で意見交換

加工についての意見交換を行った他、圃場見学では使用資材や植え付け、収穫に係る機械について詳しく説明を受けました。

視察に参加した耕作者は「先進地で情勢や最新機械を見学し、とても有意義であった」と話しました。

今後も良品質な原料を継続的に供給する必要を再確認することができた実りのある道外視察研修となりました。

常呂町にんにく耕作者部会（山内英之部会長）は6月10日から12日の3日間、道外視察研修を行い、山内部会長をはじめ耕作者5人が参加しました。

今回は国内有数のにんにく産地である青森県で視察研修を行い、株式会社米川商事、株式会社サキコーポレーション、ヤマアグリジャパン（株）をそれぞれ視察しました。

視察先では青森県産のにんにく情勢や栽培方法、一次



● ヤマアグリジャパン（株）圃場見学

先進地で学ぶ 常呂町にんにく耕作者部会 視察研修



● 山内部会長の圃場で芽取り体験を行う生徒

常呂町にんにく耕作者部会は6月17日、常呂中学校1・2年生を対象に農業体験学習を行いました。

総合的な学習の授業で地元の産業を体験し、ところピンクにんにくをはじめとした地域の農産物を知ってもらおうと、同部会が毎年行っているものです。

生徒がところピンク



● 遠藤一也副部会長の圃場で説明を行う販売課の高田悠作職員

にんにく生産農家を訪問し、にんにくの芽を取る作業を体験しました。参加した生徒は「ひとつひとつ確認し、丁寧に芽を取らないといけないので大変でした」と話しました。またにんにくについて気になることや、作業体験の中で生まれた疑問を直接生産者に質問する時間が設けられ、活発な質疑応答がありました。

芽取り体験を通じて学ぶ 常呂町にんにく耕作者部会 農業体験学習



● 勉強会に出席した組合員の皆さん

参加者からは「可変施肥技術の導入を検討していたので実りある勉強会だった」と感想の声が上がりました。

同勉強会はホクレン北見支所営農支援室の橋本修市主任技師と訓子府実証農場の野坂俊輔係長を講師に招き、可変施肥技術についてや基礎知識、導入事例について説明を受け、実際に参加者の施肥マップを作成するなど実践的な勉強会となりました。

岐阜第1営農集団（林直樹集団長）は6月7日、岐阜集落センターで勉強会を開き、組合員14人が参加しました。

可変施肥技術 について語る 岐阜第1営農集団勉強会

農業の大切さを伝える

JAとこころ青年部 食育事業

JAとこころ青年部（寺町太智部長）は5月22日、常呂町内の3・4年生を対象にした食育事業を実施し、児童52人が参加しました。

同事業は、常呂町の農業と食の大切さを知ってもらうこと、また講師役の部員が農業の魅力などを伝える発信力を身に付けることを目的に毎年行っています。



児童に説明をする青年部役員



馬鈴薯の植え付け作業を行う児童

今回は馬鈴薯と甜菜の2品目の植え付け作業を体験してもらいました。参加した児童は「植え付け体験ができてとても楽しかった。美味しくなるように大切に育ててね」と笑顔で話しました。植え付けした作物は、青年部員が管理作業を行い、秋の収穫体験に向けて、大切に育てていきます。



植え付け作業後、とこころ農園の看板を囲んでハイポーズ!!

これからの常呂町農業について

JAとこころ青年部 意見交換会

JAとこころ青年部は6月5日、JA会議室でJA役員との意見交換会を開きました。

開会にあたり、寺町部長と当JAの川上和則組合長がそれぞれ挨拶を述べた後、意見交換を行いました。

意見交換会では、昨今の農業情勢や担い手不足などの問題をテーマに「これからの常呂町農業について」と題して意見交換を行い「担い手対



挨拶をする川上組合長



挨拶をする寺町部長



意見交換を行うJA役職員と青年部役員

策や人手不足について、農業資材の高騰について、近年の気候変動に伴い、今後の振興作物について」など活発な意見や要望が出され、地域農業の振興に向けた真剣な交流の場となり、盛会のうちに終了しました。

参加した青年部役員からは「次の世代が安心して営農できる環境づくりを青年部一人ひとりが力を合わせて取り組んでいく必要がある」と話しました。

常呂の未来を考える

～女性向け対話集会～

J Aところは6月12日と13日の2日間、豊川農村改善センターで「女性向け対話集会」を開き、2日間合わせて39人が参加しました。

第9次振興計画のメインスローガンである「次世代へつなごう！持続可能な地域農業・安心して暮らせる地域社会」の実現に向け、地域の課題・将来に向けて目指すべき方向性を地域単位で話し合い、

出された『組合員・組合員家族の声』を反映させることを目的に、J Aところ女性部（久世牧子部長）と共催で開催しています。今回は女性部とフレッシュミセス部会を合同で日程を設定し、世代や地域が混ざるように設定しました。

今回のテーマは『常呂の未来を考えよう』とし、地域と農業の現状・課題を確認し、これからの将来に向けて



役員を交え、意見交換を行う皆さん

その後はレクリエーションとしてビンゴ大会を行い、短い時間ではありましたが交流を深めました。

次年度以降も女性部と協力しながら、女性の声・意見を取り入れながらJ A事業運営に反映させて参ります。

牛舎設備について学ぶ

牛やのかあちゃんの家 視察研修

牛やのかあちゃんの家（石田良美代表）は5月28日、管内視察研修を行い、会員5人が参加しました。

今回は施設見学を目的に、網走市にある株岩本牧場を視察しました。

同牧場では哺育舎やフリーストール牛舎、哺乳ロボットなどを見学しました。

参加した会員は「近場にある牧場の牛舎を見学できたのは大変勉強になった」と話しました。



視察先の株岩本牧場で記念撮影

常呂の初夏を花で彩る

J Aところ女性部は6月11日に、部員13人参加のもと、J A事務所前にフラワーボールを設置しました。また同日に病院関係者を含め18人参加のもと、常呂厚生病院前の花壇整備を行いました。



J A事務所前 フラワーボール（役員と共立支部）



常呂厚生病院前花壇（役員とガーデニング部）



牡羊座 全体速 家族と過ごす時間を大切に。レジャープランは気合いを入れて。3/21 華やかなスポットにツキがあります。おしゃれも吉 健康速 何でもおいしいとき、食事はカロリーも意識して 幸運の食べ物 トマト



牡牛座 全体速 予定は前倒しで進めましょう。下旬は胃腸強いプランを計画。生活にめりはりをつけることより充実。メモの習慣が◎ 4/20 健康速 口腔（こうくう）ケアに力を入れて健康寿命アップ 幸運の食べ物 ナス



研修を通して学びの意識作りを

常呂町4Hクラブ 会長 佐藤 陸也

常呂町4Hクラブは6月10日から11日の2日間、会員16人が参加し、道内視察研修を行いましたので研修概要を報告いたします。

○ヤンマーアグリジャパン 農作業機械の重要性を再確認

視察研修の初日は、江別市にあるヤンマーアグリジャパン北海道支所の職員に案内



機械を見学する会員

していただき、工場内で農業機械の組み立てや部品の交換整備調整している様子を直に見学しました。普段自分たちが使用している農作業機械がどのように取り扱われ、作業点検がどれほど重要となるのかを改めて学びました。クラブ員は「見たことのない農作業機械を間近で見ることができた」「普段使用している農作業機械がどのような工程を経て自分たちのもとへ来ているのか知ることができ、関心が深まった」と話しました。

○白い恋人パーク製造工場 大規模な生産工程を知る

札幌市にある白い恋人パークでは、工場内で製品の製

造から箱詰めまでの工程を見学しました。工場内は清潔に保たれており、同社の人気商品である『白い恋人』やバウムクーヘンの製造ラインをガラス越しに見学し、クラブ員は普段食べているお菓子の製造を見て、終始盛り上がっていました。

○ビート資料館 ビートにまつわる歴史を学ぶ

2日目の研修では、帯広市にあるビート資料館の見学をしました。はじめにモニターで資料館の紹介ムービーを見た後、清水政勝館長に案内していただきました。清水館長から歴史や砂糖になるまでの過程、昨今の情勢についてなど説明を受けながら館内を見学し、クラブ員は昨今の甜菜作付面積の減少や砂糖消費などについて話し合う様子が見られました。

研修を終えて

4Hクラブでは、研修を

通して学ぶ意識を常に持ってもらうことと共に、これらの4Hクラブ活動においてより農業に関心を持ち、今後の常呂町農業を牽引していく人材育成のため様々な取り組みを行っています。



ビート資料館を見学後に清水館長を囲んで記念撮影



天秤座 9/23 ~10/23 全体運 思う様にならないことが多くいら立ちがちですが、それも次第に解消。後半は味方が現れます。友人とお茶を健康運 トイレは我慢しないで。水分補給はたっぷり

7月 今月のあなたの運勢

蠍座 10/24 ~11/22 全体運 困難を乗り越えて結果を出せます。諦めず忍耐力を発揮しましょう。旅行は初めての場所にツキあり健康運 備えるのはけがのもと。動作はゆっくりと

幸運の食ハ物 サクランボ



自転車事故を無くすため

～高校生自転車交通安全教室～

J A共済連北海道（佐藤久本部長）は5月28日、常呂高等学校で北海道警察と連携し「スクエアード・ストリート技法」による自転車交通安全教室を開き、生徒23人が参加しました。

本行事は平成21年より生徒向け自転車安全教育事業に取り組み、自転車利用頻度が高い高校生に自転車交通事故の危険性を理解してもらうため、スタントマンが自転車走行に伴う交通事故場面を再現。参加した高校生は改めて交通事故の危険性、ルールやマナーを学びました。



スタントマンによる事故の再現

栽培管理について学ぶ

～第2回移動農事相談～

J Aところは5月23日と24日の2日間、第2回移動農事相談を開き、全11営農集団100人が参加しました。

はじめに網走農業改良普及センターの職員から各農作物の追肥や防除、栽培管理のポイントなどを中心に説明しました。その後、組合員から小麦の植調剤の注意点やムギタニなどの防除対策、甜菜では昨年多発した褐斑病防除、馬鈴薯では夏疫病をはじめとする病害虫防除対策、小豆では昨年発生した青立ちやマメノメイガ対策など様々な質問がありました。



出席した組合員の皆さん（日吉地区）

問がありました。移動農事相談終了後は資料課による早取り肥料の説明会も併せて行われました。

洗浄作業終了に伴い鉄コン配布を実施

5月中旬より、ジャガイモシストセンチュウ拡散防止対策として取り組んでいたスチールコンテナ（鉄コン）の洗浄作業が終了しました。

それに伴い、玉葱選別工場が6月13日から玉葱用コンテナ、6月20日には種馬鈴薯用コンテナを配布しました。

また7月からは加工馬鈴薯用コンテナ、にんにく用コンテナの配布をそれぞれ予定しております。



鉄コンを固定する岐阜地区の寺町裕平さん

適正な回収・処理を推進

～春の廃プラ回収～

J Aところは6月11日と12日の2日間、J A岐阜1号倉庫で第1回目の廃プラ回収を行いました。

今回、組合員から回収した廃プラは次の通りです。

*農ポリ	35,	031	kg
*農ビ		13	kg
*農薬空容器	2,	857	kg
*育苗箱	5,	366	kg
*混合廃棄物		70	kg
*エレメント容器	14	8	kg
*ペール缶	85		個
*発泡スチロール	103		kg

今後も、廃プラのリサイクル



廃プラの搬入を行う富丘地区の今橋福浩さん

から始まるクリーンな環境づくりに取り組んでまいります。

7月
獅子座 全体運 上昇運。うまくいかないことは原因究明から。正攻法が解決への近道です。交渉は後半が有利。準備は急ぎ。
健康運 小魚や牛乳、カルシウムをしっかり取って 幸運の食べ物 トウガン

7月
乙女座 全体運 コミュニケーション運が活発化。疎遠になっていた人とも連絡が取れそう。同窓会などを企画するのもお勧めです。
健康運 体をまめに動かすのが健康への近道。ストレッチを 幸運の食べ物 オクラ

7月
乙女座 全体運 コミュニケーション運が活発化。疎遠になっていた人とも連絡が取れそう。同窓会などを企画するのもお勧めです。
健康運 体をまめに動かすのが健康への近道。ストレッチを 幸運の食べ物 オクラ

7月

善行表彰を受賞

～令和6年度北見市表彰式～

北見市は6月10日、ホテル黒部で「令和6年度北見市表彰式」を開き、23個人、13団体にに対し、それぞれ功労・善行・奨励表彰を行いました。

当JAでは昨年、地域福祉のためとして寄付を行ったことや、長年食育事業及び地産地消のため玉葱やレトルトゼンざい、うどんなどを贈呈していることに對して善行表彰を受賞しました。

表彰を受けて川上組合長は「皆が安心して暮らせる地域社会の実現のための支援として今後も継続していく予定です」と話しました。なお、共立地区の安藤憲彦さんが自治功労



表彰状を受け取る
川上組合長

表彰、福山区の小野寺俊幸さんが産業経済功労表彰を受賞し、辻市長から表彰状が手渡されました。

バラ苗産地日本一！ 大野町からの贈り物

北見市と友好都市を結ぶ岐阜県揖斐郡大野町（宇佐美晃三町長）より特産品であるバラの花束を頂きました。

母の日にカーネーションを贈ることは一般的ですが、米国では父の日にバラを贈る習慣があり、同町がバラ苗産地ということでプレゼントとして贈っていただきました。

当JAの職員は毎年素敵な花束が届くことをとても楽しみにしており、事務所に飾ったあとはドライフラワーにするなど、長い期間楽しんでいます。



ピンクのバラを手に笑顔を見せる管理課の庄司夏音職員

資材課からのお知らせ



アルーダ サマーフェア2024

4年振りの開催！

7/11

木

10:00より商談開始

〈開場 9:30 / 閉場 15:00〉

場所：ホクレン油機サービス網走支店

主催：管内 JA・ホクレン・(株)ホクレン油機サービス網走支店

来場者粗品
プレゼント！

小農具・部品販社も
来場予定！

飲食店も
来場予定！

★ 水瓶座 全体運 気になることは多そうですが、あまり神経質にならないように。おとなしく待っていた方が好結果に。掃除が吉
1/20 ~ 2/18 健康運 有酸素運動がお勧め。外出時は水筒を携帯して 幸運の食べ物 ショウガ

7月 今月のあなたの運勢

★ 魚座 全体運 良好運。前半は大きな追い風に恵まれます。善は急げで行動を。後半は話をよく聞き冷静に。感情的にならないで
2/19 ~ 3/20 健康運 やったことのないストレッチを試してみましょう 幸運の食べ物 サニーレタス

★

第4回理事会報告〈5月17日開催〉

- ・2024年度ディスクロージャー誌について
- ・固定資産の取得について（100万円以上 税別）
- ・組合員の出資金譲渡について

〈報告事項〉

- ・JAバンク基本方針に基づく「財務モニタリング報告」について
- ・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- ・マネー・ロンダリング等への対応について
- ・令和5年度 産地生産基盤パワーアップ事業入札結果について
- ・女性向け対話集会の開催について
- ・第19回組合員交流会の実施について
- ・農業委員会開催報告について

読めるかな？

野菜漢字クイズ



大 蒜



ヒント ○○○ク

ガツンと元気になれる食べ物で、常呂町といえばこの野菜ですね！先日、テレビ番組でも取り上げられました。主役にもわき役にもなれる万能な野菜です。焼いても、揚げても美味しいですね😊是非おすすめの食べ方と一緒に応募してくださいね♪

先月の当選者・解答

6月号のクロスワードパズルの答えは「ながぐつ」でした。抽選の結果、次の方が当選しました。おめでとうございます。

伊藤 江美子さん（日吉）
※（ ）内は地区名です。

応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えと広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。抽選で、**花火セット**をプレゼントします。

読者の声

★運動会があった！

（小4女子）

★表紙の齊藤姉妹がとても可愛かったです！

（匿名希望）

編集後記

●先日、JAとこ野球部の応援に行ったのをきっかけに、大空町東藻琴にあるバッティングセンターに行きました。野球・ソフトボールの経験はありませんが、とりあえずフルスイングを繰り返し、一週間程度全身が筋肉痛でした。😊

今月の
農休日は
28日



射手座
11/23
～12/21

全体運 スローペースですが進展が見られます。後半、運勢は大きく上昇。
あなたの望む方向に風向きが変化。地道に交渉を
健康運 発酵食品にツキ。納豆やヨーグルトで元気に
幸運の食べ物 シソ



7月
今月のあなたの
運勢

山羊座
12/22
～1/19

全体運 運勢は盛り上がりを見せています。一筋縄ではいきませんが、ワクワクするような体験も。パカンスの予定を立てて
健康運 楽しみながらできる運動が◎。体力アップの好機
幸運の食べ物 スイカ



旧友との親交を深める

～JA東京あおば大泉新鮮直売組合 視察受け入れ～

JAとくころは6月4日、JA東京あおば大泉新鮮直売組合（庄光男組合長）の視察団18人を受けました。

同組合は東京都内で地場産農産物を出荷している組織で、当JAとは平成7年頃から親交があり、例年11月に行われる「JA東京あおば農業祭」への出店や、お互いに視察を受け入れるなど親交を深めてきました。

い視察先であった本町を約20年ぶりに訪れました。JA事務所では概要説明を行い、ファーマーズハウスうえるやJA牧場の見学に加えて農家視察を行いました。またその他に常呂漁協や(株)常呂町産業振興公社などの視察を行いました。



(株)常呂町産業振興公社を視察



受け入れ挨拶を行う川上和則組合長

昼食時には常呂町森林公園バーベキューハウスで親交のある組合員や関係者で意見交換を行い、短い時間ではありますが、旧友と花を咲かせました。



懇親会参加者で記念撮影

オホーツクJA 野球大会に出場!!

JAとくころ 野球部

JAとくころは6月9日、網走スポーツ・トレーニングフィールド野球場で行われた「第66回オホーツクJA野球大会」に出場しました。

初戦は強豪、JAオホーツク網走と対戦しました。



ピッチャーを務めた藤澤選手

当JAの初回の攻撃は1番の尾形竜都選手（営農推進室）の内野安打で出塁すると、続く2番の藤澤和弘選手（施設コントラ課）がレフトの頭上を越える打球を放ち、ランナー2、3塁のチャンスを作りました。このチャンスの場面で3番の日野竜太選手（金融共済課）は2ストライクと追い込まれながらも、ライト前に弾き返し1点を先制しました。



今回守備打撃共に活躍した日野選手

その後ノーアウトで追加点を狙える場面であったものの、後続を絶たれ好機を逃してしまい、その後の展開はJAオホーツク網走の猛打線に押されて一方的な試合運びとなり、5回コールドで初戦敗退となりました。

今月の表紙

仲良しのお友達

今月の表紙は、豊川地区の江田莉生斗くん（2）と共立地区の安藤柊空くん（2）を取材しました。

家族で仲が良く一緒に過ごすことも多い2人ですが、取材時は各々自由に好きなことで遊んでおり、莉生斗くんは石遊び、柊空くんはアンパンマンのスコップで遊んでいました。二人ともカメラや見慣れないJA職員にも物おじしない姿が印象的でした。

柊空くんの弟の遙真くん（1）は当日ご機嫌なため取材NGだったため、またリベンジさせてもらいます！

